

## 地元に様々な技術支援を期待

物資保持機構の開発にあたっては、工場の自動化設備、ロボット開発で実績があり、構造設計・制御設計の技術力を持つ有限会社協栄精機（南相馬市・佐藤正弘代表）に参画をいただいている。

その他として、協栄精機をはじめとして地元の企業の方には、実証試験を実施するための、機体・エンジン・機器等の組立と整備、実験のデータ計測と解析をお願いしたいですね。

開発日程に関しては、1年目となる平成28年度に機体要素および物資保持機構の試作を始めています。平成29年度にはそれらの試作と組合せてのシステム試験を、3年目となる平成30年度は運用の試験を行う予定です。

福島ロボットテストフィールドにおける実証が、本UAVの実現に向けて重要となりますので、浜通り地域の皆様のご支援をお願いしたいと思います。

IHI 株式会社IHI

資源・エネルギー  
・環境



社会基盤  
・海洋



産業システム  
・汎用機械



航空・宇宙  
・防衛



有限会社 協栄精機



自動化設備



精密機械加工

「平成26年度  
災害対応ロボット  
産業集積支援事業」  
への参画実績あり。

福島県相馬市に  
生産拠点をもつ



水中ロボット

浜通り地域に拠点をもつ、IHIと協栄精機の事業概要

### [開発日程]

H28年度(1年目)  
機体要素および  
物資保持機構  
の開発

H29年度(2年目)  
機体および  
物資保持機構の試作  
組合せシステム試験

H30年度(3年目)  
運用試験  
設計改善活動

ダクトテッド・ファンUAVの開発日程



福島ロボットテスト  
フィールドを活用。